

これさえ読めば大丈夫！  
非対面営業をすぐに開始

islonline

# 非対面営業利用 かんたんガイド

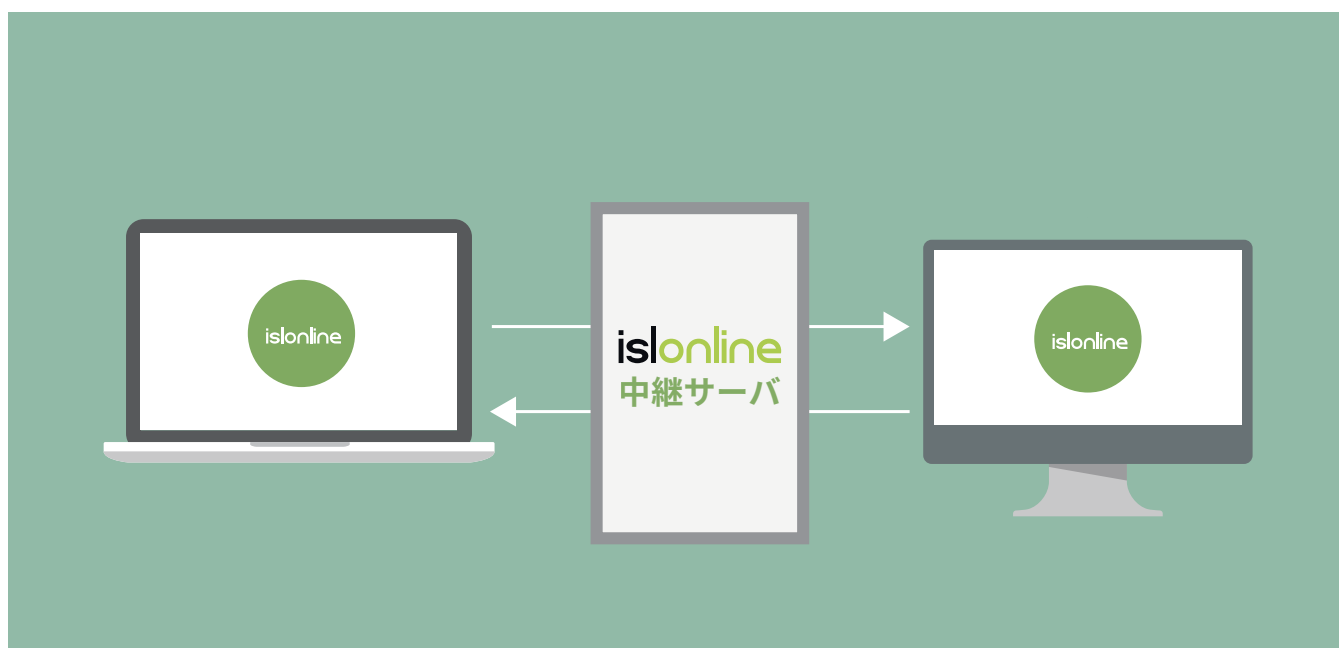


『非対面営業』でのリモートコントロールツール  
ISL Online 利用のメリットをご紹介します

ISL Online とは	…P2
非対面営業で ISL Online を利用するメリット	…P3-4
実際に使ってみよう!	…P5-7
非対面営業でのご利用イメージ	…P8
①お客様へセッション参加 URL を案内	…P9
②セッションコードの取得	…P10
③セッションコードの入力	…P11
ISL Light のオペレーター操作画面と主な機能	…P12
ISL Online の便利な機能 自動レコーディング機能	…P13
ISL Online の便利な機能 ビデオ通話	…P14
まとめ	…P15

## ISL Online とは

ISL Online は、離れたところにあるデバイス（PC、スマートフォン、タブレット、サーバ等）とデバイスをネットワークでつないで操作することができる**リモートコントロールツール**です。



ISL Online はプログラムによって中継サーバーを経由し、セキュアに遠隔地の端末画面を「画像データとして」表示させます。それぞれのプログラムは中継サーバーまでしか接続できないため、中継サーバーを自社ネットワークまたは管理可能な場所に設置することで全通信を管理下におき、セキュアなリモートアクセス環境を構築できます。

社内ヘルプデスクやコールセンターの現場で遠隔サポートツールとして利用されています。

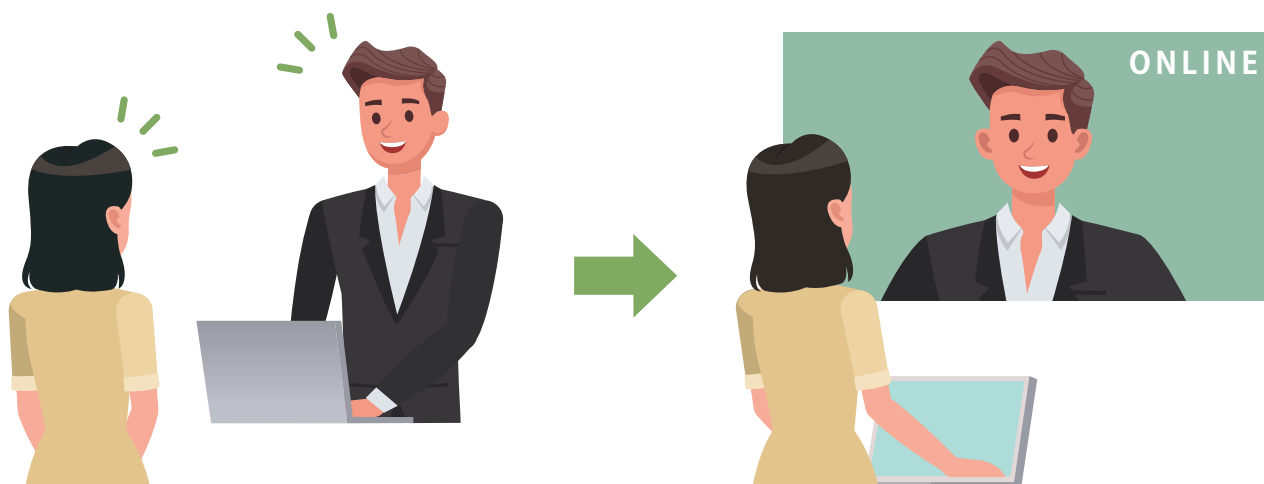
また、**リモートワークや非対面営業でも活用いただけるツール**として、多くのお客様にご導入いただいております。

本書では、非対面営業利用でのメリットを分かりやすく解説しており、**これさえ読めば、すぐに非対面営業で活用することができます。**

## 非対面営業で ISL Online を利用するメリット

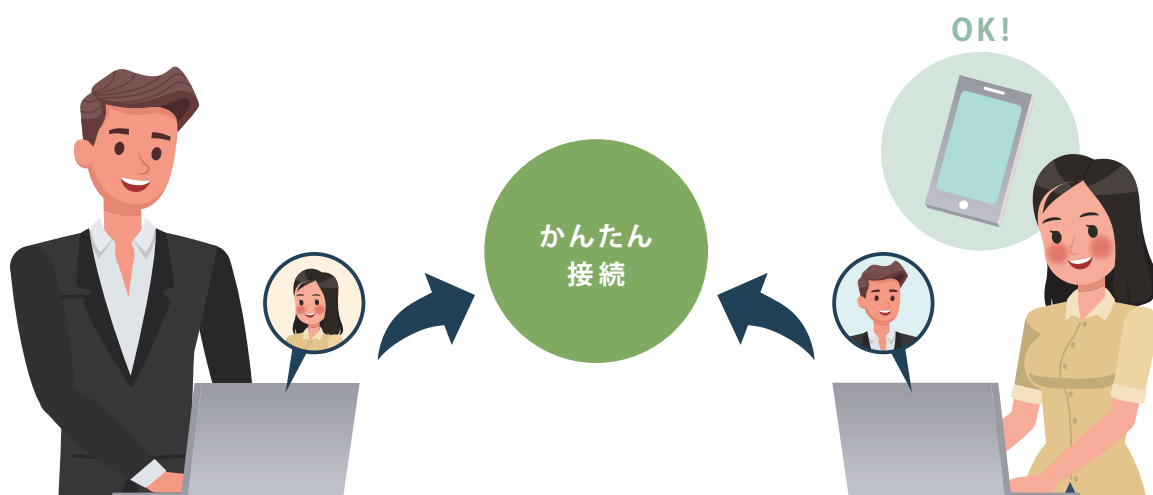
### ● すぐ開始できる

対面時に利用していた営業ツール(アプリ/資料など)をオンラインでも利用でき、同じように営業対応できるので、新たなシステム構築の必要がありません。



### ● かんたん接続

かんたんに繋がってオンライン面談が開始でき、お客様に煩わしさを感じさせません。また、お客様がスマートフォンでも対応できます。



ISL Online の「ワンタイム接続」は、プログラムの事前インストール不要で、セキュリティも考慮された接続ができます。

# 非対面営業で ISL Online を利用するメリット

## ● コスト削減

面談のための交通費 / 移動時間を削減し、営業コストを抑えることができます。



## ● 営業機会の拡大

距離の制約がなくなるため全国のお客様にアプローチでき、面談数を増やすことができます。



# 実際に使ってみよう！ ① (パブリッククラウドライセンス※)

※「パブリッククラウドライセンス」は、サーバー構築不要でインターネット接続できる環境があればすぐに利用できるライセンス形態です。他の「オンプレミスライセンス」や「プライベートクラウドライセンス」のライセンスについては別途お問合せください。

まずは体験版パブリッククラウドライセンス（15日間）のご登録が必要です。

(製品ライセンス版の使用を開始する場合も、最初に体験版を登録する必要があります)

## ✓ アカウントを作成しましょう

ISL Online をご利用いただく際には、アカウントの作成が必要となります。

アカウントを作成すると、無料体験版として15日間お試しいただけます。

また、ライセンス版の使用を開始する際には、このアカウントを引き続きお使いいただけます。

### step1 メールアドレス・パスワードを「登録」

製品ページの右上にある [ 体験版お申込み ] をクリックし、メールアドレスとパスワードを登録します。



### step2 通知メールから「アカウントを認証」

登録したメールアドレスに通知メールが届きます。

メール本文内の [ アカウントを認証 ] をクリックします。



### step3 ユーザー情報を入力し「登録」

登録画面でユーザー情報を入力し、[ 登録 ] をクリックします。

(黄色の欄は必須項目です)

The screenshot shows the '設定' (Settings) registration form. It includes fields for 'Email', 'ユーザー名' (User name), '契約状況' (Contract status), '会社名' (Company name), '役職' (Position), '部署' (Department), '氏名' (Name), and '電話番号' (Phone number). The 'Email' field has a green checkmark and the text '認証済み' (Authenticated). The '契約状況' dropdown is set to '契約状況を選択してください'. The '会社名' field is highlighted in yellow. Below the form, there is a red-bordered button labeled '登録' (Register). At the bottom, the company information is listed: '株式会社オーシャンブリッジ (OceanBridge Inc.)', '〒107-0051 東京都港区元赤坂一丁目5番12号 住友不動産元赤坂ビル7階'.

## 実際に使ってみよう! ②

### ✔ ログインしてみましょう

アカウントの作成が完了すると、オンラインページにログインした状態となります。ISL Online 製品サイトの右上にある「ログイン」ボタンからもログインできます。

#### オンラインページの画面

各製品（ワンタイム接続、常駐接続、Web 会議）の利用、アカウント情報の管理・設定が行えます。



1 製品ページ ISL Online の各製品を利用できます。（ワンタイム接続 / 常駐接続 / Web 会議）

2 アカウントメニュー

ドメイン管理	管理者向けの画面を表示します。 (本機能はライセンス管理者とライセンス管理者が許可したユーザーのみ利用できます)※1
ユーザー	ユーザーの作成・管理を行います。 ユーザーごとに異なる権限を割り当てるなど、利用状況に応じて設定できます
履歴	ISL Online の利用状況（利用ユーザー、同時接続数、セッションの継続時間など）を確認できます。
プロフィール	ユーザー情報（Email、パスワード、氏名、ニックネーム）を変更できます。
ライセンス	ご契約中のライセンス情報を確認できます。ライセンスのアクティベーション（ライセンス版のご利用開始時 / 更新時）もこちらから行います
セキュリティ	2段階認証（多要素認証）の設定や、ISL Online のアカウントにアクセスした端末情報を確認できます。
オンプレミスライセンス	ISL Conference Proxy のサーバー登録などを行います。 (本機能はオンプレミスライセンスをお持ちのユーザーのみ利用できます)※2
ログアウト	オンラインページからログアウトします

※1: 詳細な利用方法は、ドメイン管理マニュアルをご参照ください  
<https://islsupport.oceanbridge.jp/portal/ja/kb/isl-online/manual/administration>

※2: 詳細な利用方法は、ISL Conference Proxy 新規セットアップマニュアルをご参照ください  
<https://www.oceanbridge.jp/isl/cp/manual/ISLOnlineServerManual.pdf>

## 実際に使ってみよう！ ③

### 非対面営業で利用する場合の便利な設定

非対面営業の場面では、営業スタッフの端末画面をお客様に見せて商談を進める形が一般的です。

お客様との接続と同時に「見せる」形にするための設定が下記です。

下記設定をしない場合、「見せる」or「見る」を選択してから「接続」となるため、シンプルな「接続」を構築するためにはおススメの設定です。

#### 設定方法

ISL Online のアカウント情報管理画面（上画像）から、「ユーザー」>「詳細設定」>「デスクトップ」の下記2つの設定を「無効」にする。

- ① 「デスクトップ共有 (見る)」 …………… 「有効」→「無効」
- ② 「デスクトップ共有時 (見る) の操作」 …………… 「有効」→「無効」

次ページから、実際に非対面営業で利用する際の操作についてご案内します。



## 非対面営業でのご利用イメージ (ワンタイム接続)

オペレーター  
(営業スタッフ)

クライアント  
(お客様)

### 1 お客様へセッション参加URLを案内 (P9)

Email での事前送信または、自社サイトに用意したページへ誘導。



### 2 セッションコードの取得 (P10)

営業用 PC で ISL の実行ファイルを起動し、画面共有開始コード (セッションコード: 数字 8 桁) を取得。お客様へ電話で伝える。



見せる側

いつも使っている営業用アプリケーションや、営業資料でオンライン接客をする。その場で、契約のお申込みや購入をお客様へ案内し実行してもらうことができる。



### 3 セッションコードの入力 (P11)

営業スタッフから聞いた、セッションコード (数字 8 桁) を入力し「接続」ボタンを押す。

### 4 実行ファイル(.exe) のダウンロード

実行ファイル (.exe) がダウンロードされ、画面共有が開始される。



見る側

対面時と同じように、同じ画面をみながら会話ができ、わかりやすい スマートフォン / タブレットでも画面共有することができる。

# 1 お客様へセッション参加 URL を案内

オペレーター  
(営業スタッフ)

オンライン接客（画面共有）を開始する際は、お客様に8桁のコード入力をしていただく必要があります。  
入力ページ（下記）のご案内方法は主に**2種類**ございます。

コード入力ページ URL ▼

<https://www.islonline.net/users/main/join.html>



## ご案内方法1

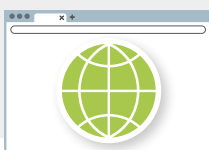
e-mail にて URL を事前送信 ※準備必要なし



または

## ご案内方法2

自社 HP に URL のリンク（ボタン等）を設置 ※要準備



自社 HP 内に『オンライン接客』用として、上記のコード入力ページのリンク（ボタン等）を準備しておき、お客様へご案内。

上記2種類の方法から、お客様へコード入力ページをご案内して、ワンタイム接続を行います。

## 2 セッションコードの取得

オペレーター  
(営業スタッフ)

### step1 プログラムをダウンロード

オペレーターは、ISL Light もしくは ISL Light Desk を使用します。  
プログラムは以下の方法でダウンロードできます。

ここでは、ISL Light を利用する想定でご説明します。ISL Light をダウンロードしてください。



● オンラインページ

→ ISL Light がダウンロードされます



● ダウンロードページ

→ ISL Light か ISL Light Desk を選択できます  
<https://www.islonline.jp/help/download.html>

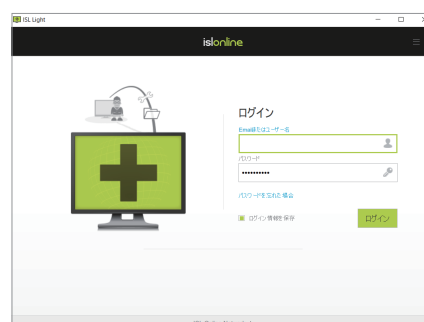


● 製品サイト

→ ISL Light Desk がダウンロードされます  
<https://www.islonline.jp/>

### step2 プログラムを起動しログイン

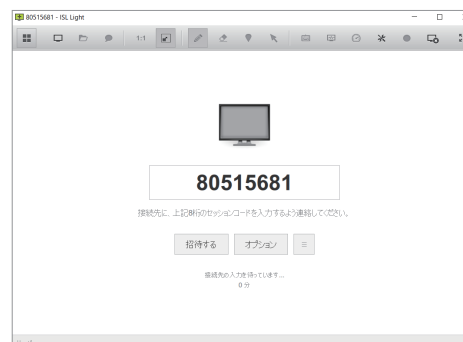
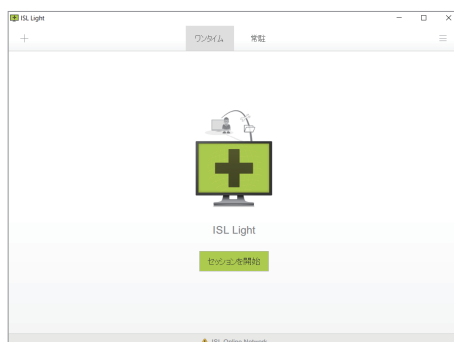
プログラムを起動するとログイン画面が表示されます。  
ユーザー名、パスワードを入力してログインします。



### step3 セッションを開始しセッションコードを表示

[セッションを開始] をクリックすると、セッションコードが表示されます。

このコードをクライアントに連絡し、クライアントがコードを入力するとワンタイム接続が開始されます。

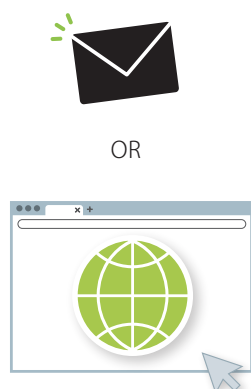


### 3 セッションコードの入力

クライアント  
(お客様)

#### step1 「オンライン接客」開始ページ

営業スタッフより案内された、Email または Web サイトからセッション参加 URL を開きます。



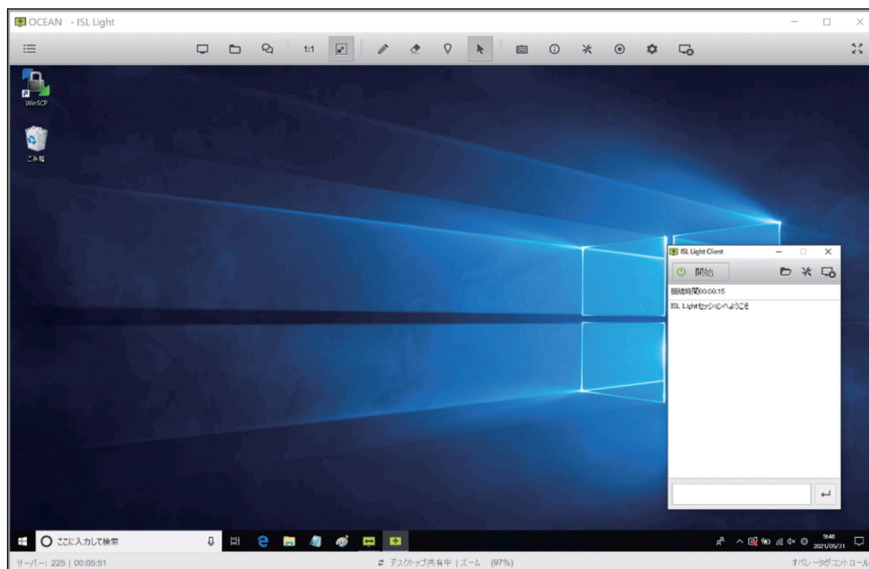
#### step2 セッションコードを入力

営業スタッフから共有されたセッションコードを入力し、[接続] ボタンを押します。  
すると、実行ファイル (.exe) がダウンロードされて、**ワンタイム接続が開始**されます。



## ISL Light のオペレーター操作画面と主な機能

画面共有が開始されたら、営業スタッフが普段から営業利用している専用アプリケーションや、営業資料をお客様に見せることができます。また、お客様に情報入力や契約お申込みなどの操作を依頼することもできます。



### ● ツールバー



### 主な機能

画面を見る	接続先のデスクトップ画面を見る
画面を見せる	デスクトップ画面を接続先に見せる
キーボード&マウス操作	接続先のマウスを操作、キーボード入力
ファイル転送	ファイル/フォルダの送信・受信 (容量制限なし)
Ctrl+Alt+Del の送信	コマンドを実行してシステムを再起動する
ホワイトボード	画面上にペンで書き込む (双方向で可能)
スクリーンショット取得	接続先の画面キャプチャ画像を取得する
ブラックスクリーン	接続先の画面上に黒幕をはる
画面拡大・縮小	モニターサイズに合わせて画面サイズを調整
画面カラー数	回線速度に合わせて画面カラー数を変更可能
遠隔プリント	接続先のファイルを自身のプリンタで印刷
セッション再接続	接続先を再起動後、自動でセッションを回復
セーフモード再接続	接続先を再起動後、セーフモードで再開
エスカレーション	別のオペレーターにセッションを転送する
レコーディング	操作内容を動画データで保存する
テキストチャット	文字入力での会話 (画面共有開始前も可能)
音声・ビデオチャット	ヘッドセットとカメラを利用した会話

# ISL Online の便利な機能 自動レコーディング機能

画面共有時の操作を録画できるため、営業対応時のエビデンスや、営業スキル共有のために動画を活用できます。セッション開始と同時に録画を開始する「自動レコーディング」の設定も可能です。

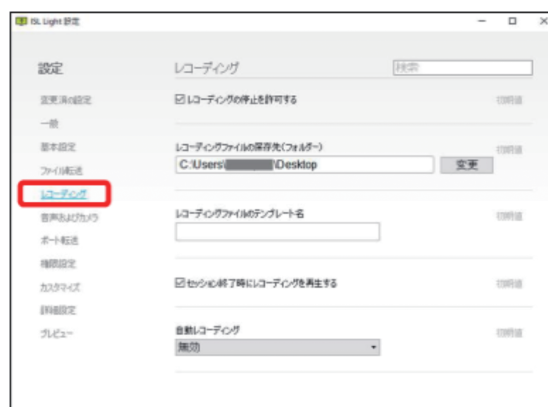
## 自動レコーディングを有効にする方法

1 ISL Light を起動します。

2 画面右上のメニューを選択して、「設定」を選択します。



3 設定画面が開きます。  
左メニューから「レコーディング」を選択します。



レコーディングの停止を許可する	チェックを外すと、録音開始時にツールバー上のレコーディング（停止ボタン）が押せなくなります。
レコーディングファイルの保存先（フォルダー）	録画した動画ファイルの保存先を指定します。（保存先にデスクトップを指定できます）
レコーディングファイルのテンプレート名	録画する動画ファイルに名前（テンプレート）をつけます。
セッション終了時にレコーディングを再生する	セッション終了直後、録画したファイルを開くかどうかたずねるメッセージの表示 / 非表示を設定します。
自動レコーディング	セッション開始時の自動レコーディングの有効 / 無効を設定します。

4 「自動レコーディング」欄の「無効」を「有効」に変更します。

5 セッション開始時に自動で録画（レコーディング）が実行されるようになります。

【補足】クライアント側に動画を保存する場合は、クライアントの ISL Light で設定を行う必要があります。

# ISL Online の便利な機能 **ビデオ通話**

ヘッドセットおよびカメラを使い、お客様と顔を見ながら商談できます。

(ヘッドセットおよびカメラは、接続を開始する前にそれぞれの端末に接続しておく必要があります)

## ビデオ通話する方法

- 1 ヘッドセットおよびカメラを端末に接続しておきます。  
(それぞれの端末で、事前に音声の入出力およびカメラが正常に動作することをご確認ください)



- 2 通常の手順に従い、オペレーターとクライアントとの間で接続を行います。



- 3 ツールバーの [チャット] を選択して、チャットウィンドウを表示します。



- 4 チャットウィンドウ上部の、ビデオまたは受話器ボタンを選択します。



- 5 クライアント側に「オペレーターが呼んでいます」というメッセージが表示されます。  
[応答] を選択すると、音声またはビデオを使用した会話を開始します。



拒否

音声およびビデオを使用した会話を拒否します。  
選択すると通常のチャットウィンドウに戻ります。

応答

音声およびビデオを使用して会話を開始します。会話中は、  
ツールバー上のチャットアイコンの表示が変わります。

ビデオ



ビデオ映像の配信を「有効 (青) / 無効 (白)」にします。

マイク



音声の配信を「有効 (青) / 無効 (白)」にします。

受話器



音声通話 / ビデオチャットを終了します。  
セッションは終了せず、通常のチャット画面に戻ります。

## まとめ

このように、ISL Online は非対面営業で使えるツールです。



### すぐ開始できる

既にあるアプリや資料を使って、対面営業時と同じような営業活動をオンラインですぐできます。



### かんたん接続

事前インストール不要でお客様とかんたんに画面共有をスタートできます。



### コスト削減

移動費や移動時間の削減により営業コストを削減できます。



### 営業機会の拡大

オンラインにより、全国のお客様へアプローチできます。

ぜひ、非対面営業でご活用ください。

ご質問やご相談がございましたら、お気軽にご連絡  
くださいませ。





**islonline**

**株式会社オーシャンブリッジ**

[www.oceanbridge.jp](http://www.oceanbridge.jp)